

Ⅶ 異動届出書の記入例（新事業所で特別徴収を継続する場合）

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		年度	
		1. 現年度	2. 新年度
練馬区 長 殿	給与支払報告者 所在地 〒123-4567 東京都〇〇区××1-2-3	特別徴収義務者 指定番号 宛名番号 0060000000 1	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
令和〇〇年〇〇月〇〇日提出	フリガナ 氏名または名称 〇×商事株式会社	担連 所属 氏名 練馬 花子	〇〇課〇〇係 電話 00-0000-0000 内線(111)
フリガナ 氏名 練馬 一郎	個人番号 111111111111111111	異動 年月日 8年2月8日	異動の事由 1. 退職 2. 転勤・長 3. 退職 4. 死 5. 支払少額・不定期 6. 合併 7. 解 8. その他
昭和55年5月5日	特別徴収税額 (年税額) 84,000円	異動後の未徴収 税額の徴収方法 1. 特別徴収継続	1. 特別徴収継続
個人番号 22222222222222	(イ) 徴収済額 21,000円	2. 一括徴収	2. 一括徴収
受給者番号 0123456789	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 63,000円	3. 普通徴収 (本人納付)	3. 普通徴収 (本人納付)
1月1日 現在の住所 練馬区〇〇4-5-6	異動後の 住所 〇〇区〇〇1-1-1	異動 事由・理由 [事由・理由]	
1. 特別徴収継続の場合	新しい勤務先へは、月割額 7,000円を 9月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		
特別徴収義務者 指定番号 0067890123 (新規)	法人番号 33333333333333	受給者番号 9876543210	納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1. 必要 2. 不要
所在地 〒789-1234 東京都〇〇区△△3-2-1	担当 所属 氏名 特徴 太郎		
フリガナ 氏名または名称 〇×不動産株式会社	電話 11-1111-1111 内線(222)		
2. 一括徴収の場合	理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円
3. 普通徴収の場合	理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与または退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。

【提出先】 〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号 練馬区 区民部 税務課

税額通知書の特別徴収義務者指定番号と宛名番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名・連絡先を記入してください。

1を記入してください。

該当する数字を記入してください。また、「8.その他」を記入する場合は、事由・理由の欄も記入してください。

退職・転勤等の異動が生じた年月日を記入してください。

何月分から徴収するのか記入してください。

赤枠内は新事業所の情報を記入してください。

税額通知書の受給者番号を記入してください。

税額通知書の住所を記入してください。

税額通知書の特別徴収税額を記入してください。

異動者の税額を何月から何月まで徴収したか合計額を記入してください。

(ア)の特別徴収税額から(イ)の徴収済額を差し引いた額を記入してください。

納税義務者用通知の受取を電子データで希望している場合は、必ず記入してください。